

額装
表装
画材

絵具屋三吉
〒231-0032
横浜市中区不老町 1-4-12
TEL 045-641-9318
営業時間 11:00～18:00
定休日 日曜・月曜

公募展・グループ展・個展への搬入・搬出から地方への梱包発送、会場設営まで美術展覧会のことは全てお任せください。

ARTON

(有)アートン
TEL 0466-48-8488
〒252-0821
神奈川県藤沢市用田 211-4
FAX: 0466-48-8384
E-mail: arton.event@gmail.com
URL: https://www.arton.events

海外展への出品もお手伝いいたします。詳しくは web で。

1987年よりバリエで開催のソシエタショナルバザールへの輸出入代行を毎年おこなっています。バリエでの個展をお考えの方、会場探しや輸出などについてはお問い合わせください。

横浜市民ギャラリー展覧会スケジュール 2018年10月～2019年1月

※2018年7月20日時点の情報です。主催者の都合により情報変更されることがあります。

12月

第55回 神奈川県高等学校書道展 [全展示室]
12/5～12/9 10:00～18:00 ※初日14:00～、最終日～16:00
高校生による書道作品の展示。県下の公立高校の作品 約800点
主催：神奈川県高等学校文化連盟 書道専門部会

第56回 全国公募日書画展 [全展示室]
12/12～12/16 10:00～17:00 ※最終日～15:00
書道作品、漢字・かな・少字数・篆刻・刻字 380点
主催：日本書道家連盟

アートスクール横浜生徒作品展 [1階]
12/18～12/24 10:00～18:00 ※初日13:00～、最終日～16:00
アートスクール横浜に通う生徒の絵画作品展示発表会
主催：株式会社 雪下堂美術(アートスクール横浜)

第45回 高校生写真展 [2階]
12/19～12/24 10:00～18:00 ※最終日～16:00
高校写真部による写真展。高校生の視点をぜひご覧ください
主催：神奈川県高等学校文化連盟 写真専門部

橘学苑高等学校 第13回卒業作品展 [3階]
12/21～12/23 10:00～18:00 ※初日15:00～、最終日～18:00
「LIFE」をテーマに高校生25名による卒業作品展
主催：橘学苑高等学校デザイン美術コース

ざわめき [3階B]
12/25～1/7 ※12/29～1/3休館日
10:30～18:00 ※初日16:00～、最終日～16:00
「山」をテーマにした写真、及び映像のインスタレーション
主催：森田 友希

「Memento」安らかな未来への記録 [1階]
12/25～1/7 ※12/29～1/3休館日
10:00～18:00 ※初日14:00～、最終日～15:30
主催：夫馬 孝グループ

Expression 夫馬孝展 [地下1階]
12/25～1/7 ※12/29～1/3休館日
10:00～18:00 ※初日14:00～、最終日～15:30
アートって何だろう...表現の自由を求めて
主催：夫馬 孝グループ

2月

グループ展 [3階B]
2/5～2/11 10:00～18:00 ※初日13:00～、最終日～16:00
本館の佐々木教室で学ぶ生徒10名による油彩展
主催：響会

第39回公募 静雅書展 [2階]
2/5～2/11 10:00～18:00 ※初日13:00～、最終日～16:00
書作品(漢字、かな、近代詩文書、少字数)約120点
主催：静雅書道会

第3回 美しき仏たち [1階]
2/5～2/11 10:00～17:00 ※初日13:00～、最終日～16:00
様々な仏の姿を軸、額、扇子などに彩色。心をこめ表現
主催：斎藤京子仏画教室

第58回 神奈川旺玄展 [全展示室]
10/16～10/22 10:00～18:00 ※初日14:00～、最終日～16:00
200号以下の油彩画、水彩画、日本画、版画、約170点
主催：一般社団法人 旺玄会 神奈川支部

第50回 神奈川現展 [2階/3階]
10/23～10/29 10:00～17:00 ※初日14:00～、最終日～16:00
現代をテーマに、油彩を中心に工芸、写真、立体、約100点
主催：現代美術家協会 神奈川支部

あといす展 2018 [1階]
10/23～10/29 10:00～18:00 ※初日13:00～、最終日～15:00
教室会員による作品発表展。多様なテーマ技法による約80点
主催：絵画教室 あといす横浜

第30回 雨聲会横浜書展 [地下1階]
10/24～10/29 10:00～18:00 ※最終日～15:00
例年通り、子供～大人の作品を展示。原 杉風遺墨展も開催
主催：雨聲会 横浜支部

第74回 ハマ展 [全展示室]
10/31～11/12 10:00～18:00 ※最終日～14:00
第74回ハマ展の開催 会員会友一般応募者の入選作品を展示
主催：横浜美術協会

11月

第44回 ハマグレルッペ展 [1階]
11/13～11/18 10:00～17:00 ※初日13:00～、最終日～16:00
写真を主とした総合美術展。特に、創作人形が人気
主催：ハマグレルッペ

第22回 横浜丘遊展 [地下1階]
11/13～11/18 10:00～17:00 ※初日13:00～、最終日～16:00
志を同じくした仲間達と共に30年 油彩画・水彩画を主に50点
主催：横浜丘遊会

神奈川県水墨画美術展 [2階/3階]
11/14～11/18 10:00～17:30 ※最終日～15:00
水墨画を中心に全国公募展を開催、各先生方の作品を同時に展示
主催：神奈川県水墨画美術協会

第65回 春陽会神奈川研究会展 [全展示室]
11/21～11/26 10:00～18:00 ※最終日～15:00
創立95年を迎える春陽会、県内在住者中心に絵画 約180点
主催：春陽会 神奈川研究会

第58回 神奈川県女流美術家協会展 [全展示室]
11/28～12/3 10:00～18:00 ※最終日～16:00
県内在住の女性による油彩、水彩、日本画等 約200点
主催：神奈川県女流美術家協会

2019年度 絵画教室 生徒募集 (第41期)

多彩な講師陣／港が見えるアトリエ／桜木町駅より徒歩3分

【受講期間】2019年4月～2020年3月(1年間) ※経験豊かな講師13名
【募集規模】全23コース(レギュラー12、専科11) 1クラス20～35名にて実施
【受講費用】レギュラー(自由な画材で描く講座) 21回/年 34,000円
専科(人物、風景、油彩、水彩、大作等) 18回/年 33,000円～54,000円

◆募集案内は2018年11月中旬に出来上がります。
◆申込受け付けは2019年1月上旬まで(予定)※申込者が定員を超えたコースは抽選により決定します。

NPO法人 横浜美術友の会 〒231-0062 横浜市中区桜木町 2-2 階ビル6 階
TEL 045-651-9313 FAX 045-323-9841 http://yokobitomo.com/

えいどや

日本画材料

横浜市中区不老町 1-4-12
TEL 045-641-9318
営業時間 11:00～18:00 日曜・月曜定休
http://www.sankichi.com

貸館担当から

横浜市民ギャラリーで展覧会を開催しませんか
空室は抽選なしで利用可能

10名以上で構成されるご利用団体は、利用希望月の1年前の抽選会に参加して展示室を予約することができます。抽選後の空室は、随時先着で申込みを受け付けています。10名未満のグループのお客様でも展示室を利用することができます。ご利用希望日の6ヶ月前の月の1日午前10時(1月のみ4日)より、先着順で空室申込が可能です。1964年開館以来、多くの著名な作家たちが作品発表を行ってきた横浜市民ギャラリーで、展覧会を開催してみませんか。ぜひ、皆さまのご利用をお待ちしております。

展示室やアトリエの詳しいご利用方法については、ホームページでご確認いただくか、当館までお問い合わせください。

催し物ピックアップ 横浜美術館

金谷駅 みなとみらい線「みなとみらい駅」 JR・横浜市営地下鉄「桜木町駅」

駒井哲郎 ー 煌めく紙上の宇宙

2018年10月13日(土)～12月16日(日) 10:00～18:00
休館日：木曜日
※11月23日(金・祝)は20時30分まで(入館は開館の30分前まで)

日本における現代銅版画の先駆者(パイオニア)である駒井哲郎(1920-1976)は、深淵な詩的世界が刻まれた版画により、国内外で高く評価されてきました。本展では、駒井の版画作品や詩画集など約210点とともに、関連作家作品約80点を展示し、さまざまなジャンルとの有機的な繋がりにより紡ぎ出された、豊穣な世界をご紹介します。

【お問合せ】〒220-0012 横浜市西区みなとみらい3-4-1
TEL 045-221-0300 FAX 045-221-0317
https://yokohama.art museum/

催し物ピックアップ 横浜市民ギャラリーあざみ野

金谷駅 東急田園都市線 横浜市民営地下鉄「あざみ野駅」

あざみ野コンテンポラリーvol.9 今もゆれている

2018年9月29日(土)～10月21日(日) 10:00～18:00 ※会期中無休
横浜市民ギャラリーあざみ野 展示室1・2 入場無料

美術という枠や社会的評価にとらわれず、様々なジャンルのアーティストが行っている表現活動に目を向けたシリーズ展「あざみ野コンテンポラリー」の第9回は、特定あるいは不特定の「風景」をモチーフとした5人の気鋭のアーティストたちによる作品を紹介します。それぞれが切り取る「風景」に込められた記憶や現実が、タイトルである「今もゆれている」世界を映し出します。

出品作家：西村有、石垣克子、山城知佳子、露口啓二、今井智己

【お問合せ】〒225-0012 横浜市青葉区あざみ野南1-17-3 アートフォーラムあざみ野内
TEL 045-910-5656 FAX 045-910-5674 http://artazamino.jp/

催し物ピックアップ 黄金町エリアマネジメントセンター

金谷駅 京急線「日ノ出町駅」 「黄金町駅」

黄金町バザール2018ーフライング・スーパーマーケット

2018年9月21日(金)～10月28日(日) 11:00～18:30
※10月6日(土)・7日(日)・26日(金)・27日(土)は11:00～20:00
休場日：月曜日(月曜祝日の場合は翌火曜日)
会場：京急線「日ノ出町駅」から「黄金町駅」間の高架下スタジオ、他
料金：会期中有効のバスポート700円 ※高校生以下無料

「黄金町バザール」は、横浜・黄金町エリアのまちを舞台とするアートフェスティバルです。11回目となる今回は「フライング・スーパーマーケット」をテーマに、国内外7カ国17組のアーティストが参加。川、高架下、建物の壁や窓、店舗など、様々な日常空間で新作展示やイベントを展開します。

参加アーティスト：安里積+許田盛哉+etc.、安部泰輔、大野光一、近ぶあき、谷籾介、葉栗葉+イクタケマコト、人見紗繰、メランカオリ、RED Profile(嶋山文香)、山本アンディ(彩果、エスクリ)、インスタントコーヒ、キム・ミファ、イ・スンハ、スピーク・クリプティック、フイティエン・ムイエン、蔡坤霖(ツイ・エンリシ)と山田哲平+林子皓(リン・ズ・ハオ)

【お問合せ】認定NPO法人黄金町エリアマネジメントセンター
〒231-0066 横浜市中区日ノ出町2-158 TEL 045-261-5467 FAX 045-325-7222
http://www.koganecho.net/koganecho-bazaar-2018/

since1964 思い出コラム

横浜興産館

初代の市民ギャラリーは「元中区役所だった建物を改装して1964年東京オリンピックの年に開館した」と伝えられてきたが、調べてみると、元中区役所だった建物は、昭和4年に関東大震災復興政策のひとつとして建設された(横浜興産館)で、鉄筋コンクリート3階建て、外壁には煉瓦を貼ったモダンな建物で、1階には(横浜興産館)、2階は貸し事務所、3階には(市中央授産所―生活弱者のための就労施設)があったとある。今で言う複合施設だ。昭和17年から昭和36年まで中区役所として、昭和39年からは市民ギャラリーとして10年間使われ、市民ギャラリーの関内移転後、すぐに取り壊された。

昭和9年の(横浜興産館)の催しを紹介する記事に「第3回横浜美術展覧会開かる」とある。公募展で応募数が639点、入選が173点。ここにハマ展の初期が窺える。昭和7年の新港地区の地形図には、今の(くおシティ)の山を背にした左隣に(現在は立体駐車場)〈横浜興産館〉がある。しかもその裏側は桜川という運河(?)が戸部へと繋がっている。今、桜川は埋め立てられ国道16号と平行に走る車道となり、その地下には市営地下鉄が走っている。(三ツ山―志 横浜市民ギャラリー―主席エデュケーター)

広報課写真資料(横浜市史資料室所蔵)奥の建物が横浜興産館

スタッフから

横浜市民ギャラリーを支える、縁の下の力持ち! 西田装美スタッフ

西田装美の業務は大きく分けて3セクション(設備・清掃・警備)です。設備担当の業務は、建物内外の管理、空調管理など。大切な作品を保管する収蔵庫や館内の温湿度は、1日5～6回確認を行うなどして特に気をつけています。清掃担当は、開館前から全ての展示室をはじめ、館内各所の清掃をしています。お客様に毎日気持ち良く使用いただくため、お手洗いの清掃は欠かせません。警備担当は、駐車場内の誘導、館内のご案内、車の貸し出しなどをします。お客様と最初にお会いする駐車場や受付。いつも笑顔で心がけています。

上記以外にもご紹介しきれない多くの業務がありますが、共通点は、お客様から「市民ギャラリーに来てよかった!」と思っていただける環境をつくること。当館にお越しの際には、そんな西田装美スタッフの細やかな心配りにお気づきになるかもしれません。

西田装美スタッフ

駐車場をご利用の際はぜひ事前にご予約をお願いします。ご予約はご利用日の1週間前から。駐車場予約専用番号はこちら(045-315-4440)。

YOKOHAMA CIVIC ART GALLERY
横浜市民ギャラリー

横浜市民ギャラリーの総合情報誌
vol.63 2018年10月～2019年1月

アートヨコハマ

ART YOKOHAMA

63 2018.10～2019.01
Yokohama Civic Art Gallery
Art News Magazine

新・今日の作家展2018 定点なき視点
Unfixed Perspectives

人間の尊厳と
道を
上げよう。
マッハの空間に
ロケットの
天体をもつなぐ
意思と意思とが
考えよう。
坑道を
想像しよう。
橋を
海にかかる
に
い。

다리를
상상하자.
지저(地底)를 관통한
경도를
생각하자.
의사(意思)와 의사가
맞물려
천체마저도 있는
로켓
마하 공간에
길을

坂田清子「対岸について」2016年／映像／20分／長篇詩集「新潮」より(詩・金時鐘) (89分)

予告 新・今日の作家展2018 定点なき視点 Unfixed Perspectives

「新・今日の作家展」は、横浜市民ギャラリーが開館した1964年から開催してきた年次の現代美術展「今日の作家展」(~2006年)の理念を継承し、同時代の作家および作品を紹介する展覧会です。

本年は、社会や人々の意識のなかにある見ええない境界に向き合い、既存のシステムを再考したり、固定されることのない関係や繋がりを見出し、制作を通じて自己と他者が共鳴する場を生成したりする作家を紹介します。

国内外のコミュニティに入り生活や価値観を共有することで、法や伝統など多様な観点から各地の状況を照射する岩井優。個人の記憶や他者との関係性に関心を持ち、家族という関係を題材に社会的な問題を取り込んだ表現を探索する川村麻純。沖縄を拠点に活動するなかで感じた自己の不確かな立ち位置を出発点に、土地や国家間の歴史や制度に着目してその意味を問う阪田清子。

本展は、定点なき視点から様々な事象やアイデンティティについて思考を巡らす3名の作家の新作とこれまでの作品を通して、日常や世界を再認識し、新たな気づきを誘発することを目指します。



岩井優《作業にまつわる順序学》2018年 / シングルチャンネル4Kビデオ、サウンド Footage from Sebastian Matthias 'x / groove space' Berlin, 2016



岩井優《路上のコスモロジー》2012年 / シングルチャンネル-fullHDビデオ、サウンド / 10分55秒 / ベルリン、ドイツ ※参考図版



川村麻純《昨日は歴史》2017年 / 映像インスタレーション / 15分 ※参考図版



阪田清子《Hair brush》2014年 / 貝、ブラシ / 24.0×9.0×5.0cm



川村麻純《Mt. Hood》2016年 展示風景 / 古地図、古写真、テキスト、ドローイング、写真、Letter Press印刷物によるミクストメディア / サイズ可変 ※参考図版



川村麻純《home/making》2018年 / 映像インスタレーション / 20分 ※参考図版



阪田清子《ゆきかよう舟》2016年 展示風景 (2017年 ギャラリーバロ / 横浜) / インスタレーション / 書籍、塩の結晶

横浜市民ギャラリーゆかりの作家たち vol.13 是恒さくら

是恒さくらさんは1986年広島県生まれ。2010年アラスカ州立大学フェアバンクス校卒業、2017年東北芸術工科大学大学院修士課程地域デザイン研究領域修了。美術制作と並行し東北大学東北アジア研究センター学術研究員としても研究をしています。是恒さんは高校生の頃にアラスカの先住民芸術を知り同地の大学に進学、先住民より自然の素材や狩猟で捕らえた動物の皮などからものをつくる技術を教わり、その場で交わされる昔話など文化の背景にあるストーリーに着目し始めました。

昨年横浜市民ギャラリーで開催した「新・今日の作家展2017 キオクのかたち／キロクのかたち」(2017年9月22日~10月9日)では様々な土地で聞き集めた、鯨にまつわる物語を文章と刺繍で綴る《ありふれたくら》を出品。リトルプレス(小冊子)と刺繍原画を展示しました。会期中に実施したリトルプレスの朗読会では皆さんお話に惹きこまれていました。本年「大人のためのアトリエ講座 2018年前期」では是恒さんによる講座「ヤマアラシの針でつくるブローチ」を開催(6月3日)。珍しい素材でしたの手を動かしながら聞く北米インディアン神話からヤマアラシの存在に思いを巡らせることもでき、充実の時間となりました。



「新・今日の作家展2017 キオクのかたち／キロクのかたち」展示風景 photo:Ken Kato



「ヤマアラシの針でつくるブローチ」で説明する是恒さん

予告 ハマキッズ・アートクラブ 自立心をぐくむ 子どものためのアトリエ講座

横浜市民ギャラリーでは幼児・児童を対象に、描きつくるアトリエ講座「ハマキッズ・アートクラブ」を開催しています。

アートは技術だけではなく「自分で考える」「自分でできる」「自分でする」という自立心が必要な活動です。アートは、子どもたちが大人になるために必要な自立心を得ることができる活動とも言えます。

「ハマキッズ・アートクラブ」は、活動を通じて子どもたちに「自分で考える」「自分でできる」「自分でする」とこの楽しさや醍醐味を体験してもらうことに目的があります。自分で最後までがんばるからできる作品ができる、そんな経験をしてもらえたらと考えています。



昨年度のハマキッズ・アートクラブの様子

11/10「モビールをつくらう」

モビールってちょっとむずかしそうだけど、仕組みが分かったらきっと楽しい。がんばってつくったらお家で飾りましょう。

講師:宇田川純子

モビールをつくらう

ステロロールを材料にして好きな形をつくらう。吊るしてゆらゆらとゆれるモビールにしよう。

11月10日(土) 13:30~16:00

講師:宇田川純子(アーティスト) 会場:4階アトリエ

対象・定員:小学1~3年生 25名(抽選) 申込締切:10月27日(土)必着

参加費:1,500円(材料費込) ※締切後、当選の連絡を受けた方が講座に参加できます。

クリスマスかざりをつくらう

ステロロールにかざりをつけて、クリスマスツリーをつくりましょう。

12月1日(土) 10:30~12:00

講師:三ツ山一志(横浜市民ギャラリー主産エデュケーター) 会場:4階アトリエ

対象・定員:幼稚園・保育園の年少~年長に相当する 幼児と保護者 15組(抽選) 申込締切:11月17日(土)必着

参加費:1,500円(材料費込) ※締切後、当選の連絡を受けた方が講座に参加できます。

フェルトで動物をつくらう

羊毛フェルトをつかって好きな動物をつくりましょう。

2019年1月27日(日) 13:30~15:30

講師:大竹美佳(造形作家) 会場:4階アトリエ

対象・定員:小学4~6年生 25名(抽選) 申込締切:2019年1月12日(土)必着

参加費:1,500円(材料費込) ※締切後、当選の連絡を受けた方が講座に参加できます。

スーパーカーをつくらう

木でできた台車にいろいろなものをくっつけて、オリジナルのスーパーカーをつくりましょう。

2019年2月17日(日) 10:30~12:00

講師:三ツ山一志(横浜市民ギャラリー主産エデュケーター) 会場:4階アトリエ

対象・定員:幼稚園・保育園の年長に相当する幼児 25名(抽選) 申込締切:2019年2月2日(土)必着

参加費:1,500円(材料費込) ※締切後、当選の連絡を受けた方が講座に参加できます。

申込方法

〈往復はがき〉(ホームページの申込フォーム) 郵便往復はがき 220-0031 横浜市民ギャラリー へお送りください。

応募多数の場合は抽選です。

◎ホームページの申込フォーム

ハマキッズ・アートクラブ http://ycag.yafjp.org/lecture_child/ 大人のためのアトリエ講座 http://ycag.yafjp.org/lecture_adult/

◎直接来館

横浜市民ギャラリー4階事務室へお越しください。

◎往復はがき

郵便往復はがき 220-0031 横浜市民ギャラリー へお送りください。

◎希望の講座名

◎氏名(ふりがな)

◎学年・年齢

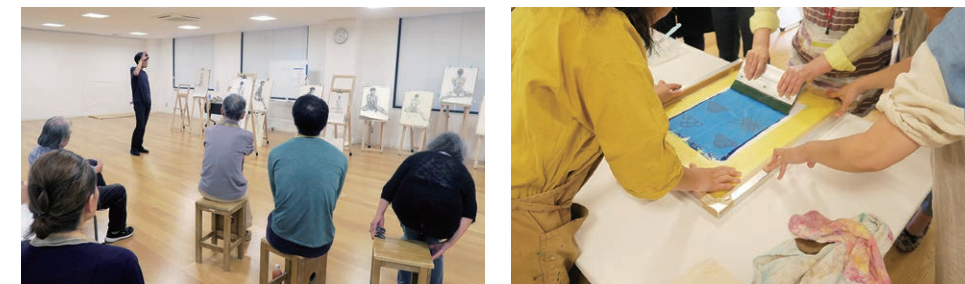
◎郵便番号・住所

◎電話番号

※消えるボールペンを使用しないでください。

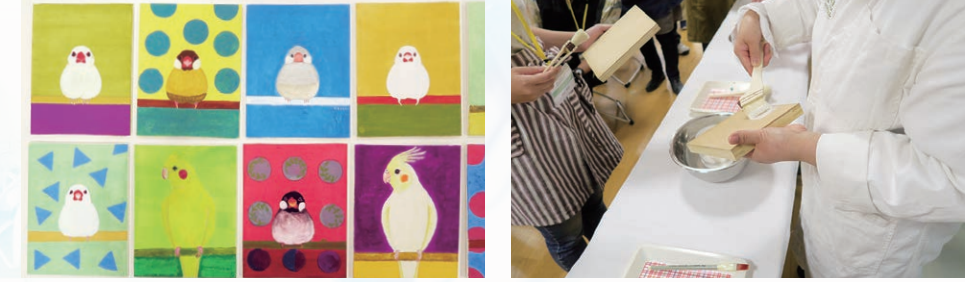
報告 大人のためのアトリエ講座 2018年度前期

前期は6講座、回数を重ねてじっくり制作に取り組み混合技法による静物画や人体クローキープ・デッサン、短時間で作品を完成させるシルクスクリーン、日本画、民俗工芸の1日限定ワークショップ、気鋭画家による制作に関する実践的なレクチャーと、多様な講師をお招きしてさまざまな講座を開催しました。初めて制作に挑戦する人や作品を発表したことのある人など、幅広い層の参加者が集まり、創作活動をたのしみました。



「クローキープからデッサンへ人体を描く」講師:坂本龍幸(画家) 5/10、5/17、5/24、5/31 17名参加

「シルクスクリーンプリントで布バッグをつくる」講師:やまき薫(シルクスクリーン作家) 5/12 14名参加



「日本画1日体験ワークショップ 鳥を描く」講師:荒木実(日本画家) 5/19 20名参加

「自作絵具で描く静物画 テンペラと油彩の混合技法」講師:上野梨実(修復士)、穂映子(画家) 5/25、6/1、6/8、6/15、6/22、6/29 18名参加



「ヤマアラシの針でつくるブローチ」講師:是恒さくら(アーティスト) 6/3 16名参加

レクチャー「写真画家から見た西洋絵画技法の魅力」講師:塩谷亮(画家) 6/10 68名参加

予告 2018年度後期 デッサンー立体感と質感について実践から考える

一つのモチーフに時間をかけて向き合いながら、一枚のデッサンに取り組みましょう。最後には、額に入れて飾ることのできる作品が完成します。

1回目 11/30 レクチャー、デッサンのトレーニング

2回目 12/7 モチーフを描く(下描き)

3回目 12/14 モチーフを描く(描き込み)

4回目 12/21 モチーフを描く(完成)、総評

全日曜 13:30~16:00

※後期講座の詳細は2018年9月上旬にチラシおよびホームページで公開予定です。

申込後の流れ

●抽選結果は申込締切後、全員に「返信はがき」「メール」「FAX」のいずれかでお知らせします。

●締切日を1週間過ぎても返信がない場合はお問合せください。

●より多くの方が参加できるように、無断キャンセルは行わないでください。

●参加費は、講座当日にアトリエ受付にてお支払いください。「デッサンー立体感と質感について実践から考える」は返信時にお伝えする口座に参加費をお振込みいただいた時点で参加が確定します。

申込の注意事項

●親子と、きょうだいで年齢が該当する場合は、連名で申込みます。

●お友達、ご親戚と一緒にの申込みはできません(ハマキッズ・アートクラブ)。

●複数の講座に申込みの場合は、別々に申込ください。

●定員に達していない場合は、講座開催日の前日まで電話での申込を受け付けます(先着順)。

●定員が実施可能な人数に満たない場合は、開講を見合わせる場合があります。

●申込の際に提供された個人情報、は、申込された事業にのみ利用し、その他の目的で利用することはありません。

報告 横浜市こどもの美術展2018 子どもたちのための展覧会、大盛況!

51回目の開催となった「横浜市こどもの美術展」。今年も市内在住・在学の12歳以下の子どもたちから絵画作品を募り、3,061点集まりました。今年のテーマ「動物」と自由テーマの作品が1階から3階までずらりと並び、ご家族連れを中心に大勢の来館者がそれぞれの個性豊かな作品を楽しんでいました。地下1階には自由に参加できるワークショップ「どうぶつお面をつくらう」のコーナーも。それぞれ思い思いの色やかたちの動物をつくり、館内はかわいいうぶつお面をつけた子どもたちでいっぱいになりました。また、画家・絵本作家のミロコマチコさんの特別展示では、展示室やエントランスに迫力いっぱいの動物たちの絵が並び、ライブペインティングのイベントでは1時間半の間に目の前で絵がどんどん変化していく様子を、子どもたちも「何の動物を描いているのかな?」と最後まで目が釘付けに!「夏のこども音楽会」では、子どもたちがエレクトーンの練習の成果を存分に披露し、またプロの演奏家「ハマのJACK」による「野毛山動物園の謝肉祭」では動物の鳴き声をまねたメロディなど、楽しい演奏に会場が大いに盛り上がりました。子どもたちの笑顔でいっぱいの10日間でした。



会場の様子。子どもたちの個性豊かな作品が並びました photo:Ken Kato



ミロコマチコ展の様子。力強い動物たちの絵に引きこまれます photo:Ken Kato

【展覧会データ】

横浜市こどもの美術展2018

2018年7月20日(金)~7月29日(日)全10日間 10:00~18:00

横浜市民ギャラリー 展示室B1、1、2、3、1階エントランス

出品作品:動物部門1,008点、自由テーマ部門2,053点 合計3,061点

入場者:展覧会15,870名、イベント参加者935名、ボランティアのべ55名、合計16,860名

【関連事業】

ミロコマチコ展「いきものかたちもよう」

自由参加ワークショップ「どうぶつお面をつくらう!」

ハマキッズ・アートクラブ「へんてこ動物をつくらう!」

作品展示 7月23日(月)~29日(日)

ミロコマチコライブペインティング 7月21日(土)

夏のこども音楽会 7月28日(土)、29日(日)

主催:横浜市民ギャラリー(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団/西田装美株式会社 共同事業体)

協賛:(株)ヤマハミュージックリテイリング 横浜店

後援:横浜市教育委員会



横浜市民ギャラリー

〒220-0031横浜市西区宮崎町26-1

TEL 045-315-2828 FAX 045-315-3033 http://ycag.yafjp.org/

10:00~18:00(入場は17:30まで)毎月第3日曜日・年末年始休館

f http://facebook.com/ycag1964 @ycag1964

電車

- JR横浜線 市営地下鉄「桜木町駅」から徒歩10分 ※紅葉橋交差点を過ぎて左斜め●の道を進みます。
- 京急「日ノ出町駅」から徒歩8分 ※野毛坂交差点を戸部方面に右側歩道を進み●の坂道を上がります。

バス

 - 市営バス103系統「戸部1丁目」「野毛坂」から徒歩2分
 - 市営バス89・156・292系統「野毛大通り」から徒歩7分
 - 市営バス8・26・58・101・105・106系統「紅葉坂」から徒歩7分

ご利用ください 送迎車サービス

桜木町駅⇄横浜市民ギャラリーを無料で巡回

おからの不自由な方、高齢者に配慮した無料送迎サービスです。

車いすのまま、ご乗車可能です。定員9名と限りはございますが、どなた様でもご利用いただけます。ぜひご利用ください。

平成29年度は、年間36,000名以上の方にご利用いただきました。

【送迎車時刻表】		JR桜木町駅発		横浜市民ギャラリー発	
9	45▲	10	10▲	10	10▲
10	00▲	11	00▲	11	00▲
11	00▲	12	00▲	12	00▲
12	00▲	13	00▲	13	00▲
13	00▲	14	00▲	14	00▲
14	00▲	15	00▲	15	00▲
15	00▲	16	00▲	16	00▲
16	00▲	17	00▲	17	00▲
17	00▲	18	00▲	18	00▲

※火曜日は展示作業日のため▲印の運行がありません。

※月曜日は、第3日曜日前日の日曜日は撤去作業日のため●印の運行がありません。

※横浜市民ギャラリー主催の展覧会開催中は、曜日を問わず全ての便を運行します。

※第3日曜日、年末年始は休館日のため運行がありません。また、展示のない日も全便運休です。

※交通事情、天候、施設状況等により運行が変更になる場合があります。